

生産、出荷指数 2期ぶりの上昇

1 概要

平成15年4～6月期の埼玉県鉱工業指数（X-11 デフォルトによる季節調整済、平成7年平均＝100）は、前期と比べ、生産、出荷が上昇し、在庫、在庫率が低下した。生産、出荷ともに2期ぶりの上昇となった。

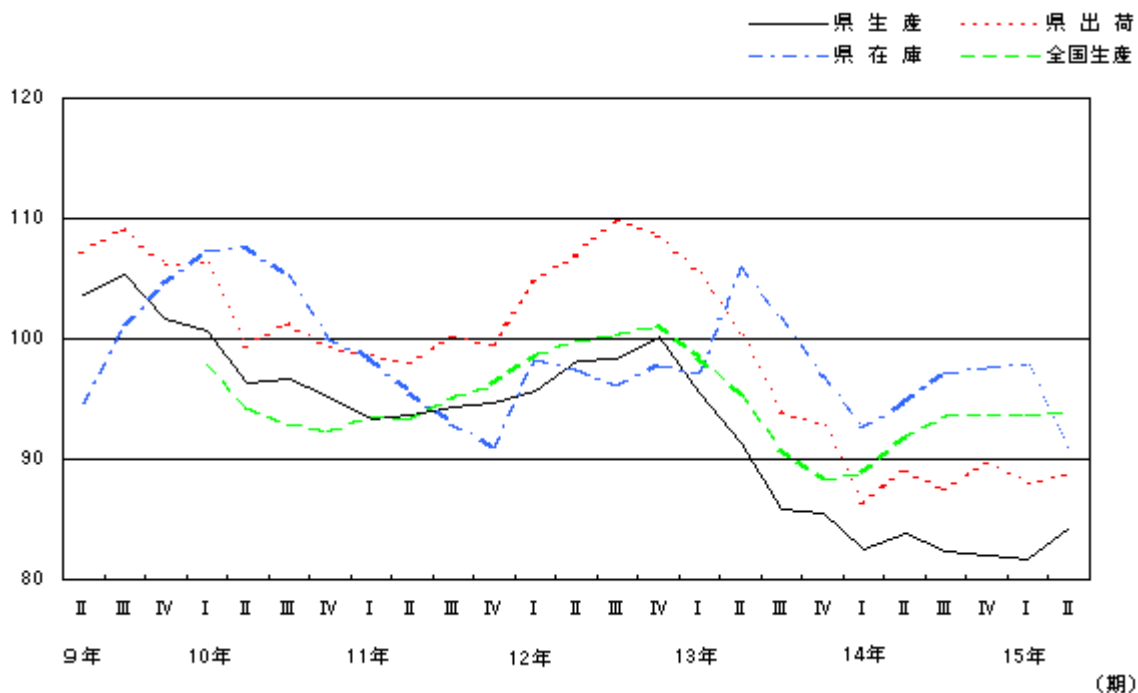
前年同期比では、生産が上昇し、出荷、在庫は低下した。

	埼玉県			全国		
	指数	前期比 (%)	前年同期比 (%)	指数	前期比 (%)	前年同期比 (%)
生産	84.3	3.1	0.9	94.0	0.3	2.2
出荷	88.8	0.9	△0.1	96.3	0.7	3.0
在庫	90.6	△7.4	△3.9	90.4	△0.6	△2.5
在庫率	113.2	△8.6	8.6	97.7	△1.2	△3.4

前年同期比は原指数による。全国の在庫指数は期末値による。全国は平成12年平均＝100

－埼玉県鉱工業総合指数の推移－

(平成7年平均＝100 <全国生産は平成12年平均＝100> 季調済)



2 業種別動向

(1) 生産

19業種中12業種が上昇し、7業種が低下した。上昇には電気機械工業、一般機械工業などが寄与し、低下には輸送機械工業、窯業・土石製品工業などが寄与した。

(2) 出荷

19業種中10業種が上昇し、9業種が低下した。上昇には繊維工業、一般機械工業などが寄与し、低下には電気機械工業、輸送機械工業などが寄与した。

(3) 在庫

19業種中7業種が上昇し、12業種が低下した。上昇には一般機械工業、化学工業などが寄与し、低下には電気機械工業、輸送機械工業などが寄与した。

